

カシミアのDNA鑑別法がISO化されました —国際規格ISO 18074 (DNA分析法による獣毛繊維の鑑別)—

ボーケン法をベースに開発が進められてきた**獣毛繊維のDNA鑑別法**が国際規格ISO18074として登録されました。

ISO 18074 Textiles--Identification of some animal fibres by DNA analysis method—Cashmere, wool, yak and their blends

試験対象の獣毛繊維は、**カシミア、羊毛、ヤク**となります。



カシミアヤギ



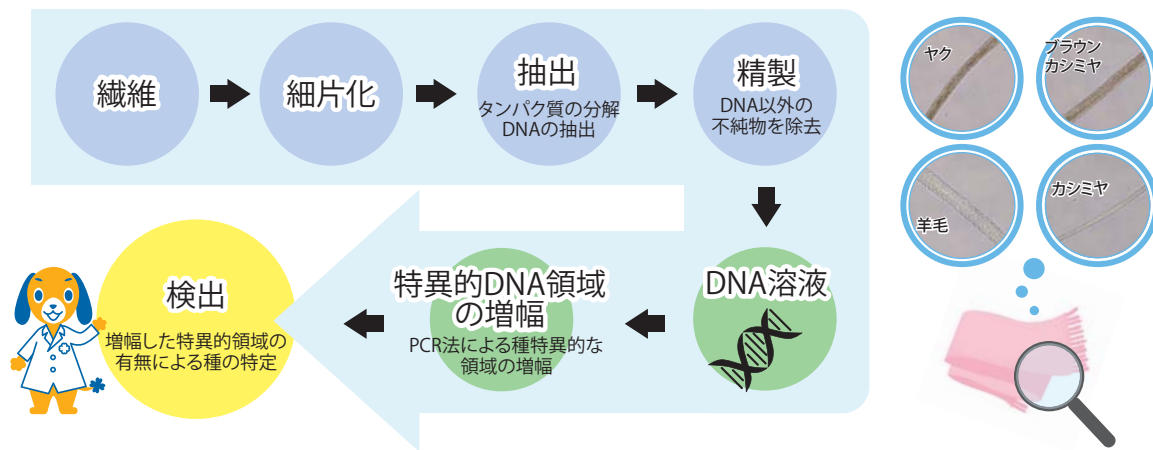
ヤク

カシミアのDNA鑑別法

ISO化の経緯

従来、カシミア繊維の試験方法は光学顕微鏡法による目視で行われており、国際的にもより正確かつ客観的に識別できる試験方法を早急に確立、標準化することが求められていました。国立研究開発法人産業技術総合研究所・金沢工業大学・(一財)ボーケン品質評価機構が共同で試験方法の改良と実証を進め、ISOの会議などで各国との議論が進められた結果、日本の提案が採用される形で2015年12月1日にISOとして発行されました。

試験方法



ペプチド分析法について

ボーケンでは、更に新しい試験方法として金沢工業大学と「ペプチド分析法」を開発し、2014年より試験受付を開始しております。

この方法は、平成26年度 繊維学会論文賞を受賞した試験方法であり、DNA鑑別方法と同様にISO化すべく、金沢工業大学が中心となって現在国際提案を行っております。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。

開発部 | TEL:06-6762-5819 / FAX:06-6765-8183